

生き・活き

発行

尼崎市立 地域総合センター上ノ島

指定管理者

社会福祉法人いきいきのびのび

〒861-0812 尼崎市南塚口町 8-7-25

TEL 06-6429-7640

FAX 06-6429-7644

URL kaminoshima.org

EMAIL info@kaminoshima.org



第 49 回 差別とたたかう上の島文化祭 概要

テーマ:「思いをとどけ、輪をつなげ」 日程: 10月25日(金)~27日(日)

※詳しくは文化祭ニュースをご覧ください。

■10月25日(金)

- ◆午前9時~午後9時
作品・パネル展
街角ギャラリー
- ◆午後6時30分~
オープニングセレモニー

■10月26日(土)

- ◆午前9時~午後9時
作品・パネル展
街角ギャラリー
- ◆午前9時~正午
クイズラリー
- ◆午後6時30分~
発表会 I

■10月27日(日)

- ◆午前10時
~午後2時30分
パレード*
作品・パネル展*
発表会 II・総おどり
街角ギャラリー
模擬店

*雨天時はパレード、作品・パネル展は中止

10月16日(水)~10月30日(水)は、文化祭及びその前後の準備・撤収作業のため貸館利用が出来ません。多くの事業も実施しておりませんが、通常開館はしていますので、貸館予約、相談、事業申込等は実施しています。

再告知 ■文化祭関連事業「記念講演会」■

誰もが『自分』を生きる力を
~人権が尊重される多様性社会をめざして~

日 時:10月2日(水) 午後6時30分~8時

*受付開始:午後6時~

場 所:センター(集会室)

講 師:三木 幸美さん

(公益財団法人とよなか
国際交流協会 事業主任)

参加費:無 料

定 員:60人(先着)

申 込:9月9日(月)~定員に達するまで、
来館または電話にて受け付けます。

その他:あま咲きコイン事業 SDGsポイント
対象の事業(50ポイント付与)

◎要申込 ◎参加無料 ◎手話通訳あり



■手作り味噌講習会■



手作り味噌の普及に取り組み、
すっかり上ノ島地区に定着した手作り味噌。
自分だけの手作り味噌を作ってみませんか？

日 時:11月15日(金)

①午後2時~4時

②午後6時30分~8時30分

場 所:センター(集会室)

参加費:味噌材料 (販売元からセンターへの配送料含む)

8キロセット/5,750円

4キロセット/3,300円

※カメの販売はありません。

申込み:10月8日(火)~10月31日(木)

来館のみ(電話・ファクスは不可)

持ち物:エプロン・三角巾・スリッパまたは上履き

共 催・講 師:上ノ島地区衛生グループ



10月の事業案内



◀2024年度 高齢者事業(後期) 受講生募集【再告知】▶

音楽療法教室【初回/11月18日(月)】

日 時：毎月第3月曜日
午前10時～11時30分

募集人数：48人(先着)

*10月21日(月)は文化祭準備のため、実施はありません。

※なお高齢者教養講座については後期の実施はありません。

※定員になり次第、受付終了となります。

まずはお気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

◀すこやかクラブ(子育て世帯居場所) 「ちいちゃんのえほんひろばと身体測定」▶

日 時：10月11日(金) 午前10時～11時

*原則毎月第2金曜日に実施しています。

場 所：すこやかルーム(1階/土足厳禁)

講 師：^{かわめん}川面 ^{ちづえ}千鶴江さん

対 象：0歳児から就学前の乳幼児とその保護者

定 員：5組(先着)

◎無料 ◎予約不要

文化祭の
展示準備を
行います♪

絵本講師の川面 千鶴江さん(通称：ちいちゃん)による絵本の読み聞かせを行います。お子さんと一緒にたくさんの絵本に触れてみませんか？子どもの頃に読んだことのある絵本とまた出会えるかも♪
楽しいイベントも企画中です。おたのしみに♪

◀のびのび(子ども)事業 季節遊び 「ハロウィンをたのしもう!」▶

日 時：10月31日(木)
午後4時～5時頃

場 所：センター(のびのびルーム)

内 容：紙皿ハロウィンバッグを作って
お菓子をもらいに行こう☆

対 象 者：小学1年生～中学3年生
※未就学児や保護者の参加はできません。

定 員：20人(先着)

参加費：無料

申込期間：10月2日(水)～
定員に達するまで

申込方法：来館のみ



◀高齢者居場所事業(いきいき)▶

日 時：午前10時～午後4時【入れ替え制】

※正午～午後1時は一度退室していただきます。

※土曜日・日曜日・祝祭日は実施しません。

《土足厳禁》

場 所：センター(いきいきルーム)

参加費：無料

対 象 者：原則65歳以上

定 員：同時に最大10人(尼崎市内在住)

申込方法：当日、直接来館。

予約はできません。

◀高齢者食事サービス▶

お弁当の「配食」

日 時：毎週火曜日

地区内にお住まいの
独居高齢者等の方へ
週1回、お昼のお弁当の

新規利用者随時募集中

「配食」(1食400円)を行っています。



お悩み事をお聴きします

当センターでは皆さんのお悩み事を聞いています。お話を聞いて、ご助言をしたり、必要に応じて関係機関と連携したりします。相談内容の秘密は守りますのでぜひご利用下さい。

資源回収

12日(土) 午前10時～

当日に指定の場所
(黄色の看板)周辺
に出して下さい。

※事前のお預かりはできません。



かみのしま日記

～地域総合センター上ノ島でおこなった事業の一部をお届けします♪～



アメーバブログ

にて事業の報告を掲載中!

← QRコードを読み取ってチェック!

(URL: ameblo.jp/kaminoshimacenter/)

8月28日(水) かみのしまピース21 講演会『絵本で、何ができるか。』

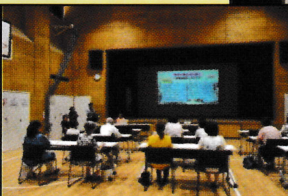
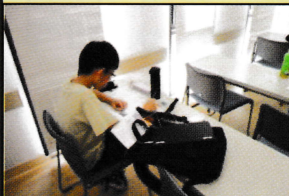
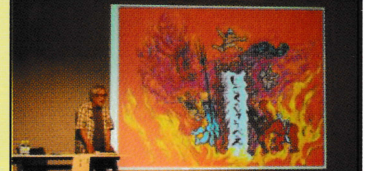
講師は絵本作家の田島征彦さんです。最初に、NHKで放送された「これは僕の物語」というDVDを上映しました。田島さんに密着したドキュメント映像で、絵本のモデルとなった人物が登場したり、手間がかかる型絵染(かたえぞめ)という方法にこだわる理由などが紹介されました。実は参加者と並んで座り、DVDを一緒に見ている田島さん。DVDが終わると同時に舞台上がると、皆さんビックリ!挨拶をするとスグに代表作『じごくのそべえ』の読み聞かせが始まりました。作者による読み聞かせは、さまざまな声色を使って迫力満点!面白い場面では会場が笑いに包まれていました♪

読み終えたあとは、作品に関する色々なお話をしてくださいました。『じごくのそべえ』を発売したあと、養護学校の先生から、「障がいと言葉が出ない子が大きな声で笑ったんです。生まれて初めて言った意味のある言葉が“とざいとうざーい”でした!」と聞いてとても嬉しかったそうです。

次は淡路島を舞台にした絵本『ふしぎなともだち』の読み聞かせが始まりました。島にやってきた転校生が自閉症の同級生と心を通わせていく物語です。

最後に読み聞かせをしてくれたのは『なきむしせいとく』。沖縄戦の惨劇に真正面から向き合った作品です。当時もし僕が沖縄にいたら…と話し出す田島さん。自分の近い人が目の前で殺されるのを見ながら、3ヶ月も逃げ回るのは言葉にならない恐怖だったと思う。絵本にするなら、その戦場に飛び込むしかないと思って描いたそうです。

戦争や障がいなどをテーマに発表をし続けてきた田島さん。絵本だからこそ伝えられること。それぞれの絵本に込められた思いを熱く語ってくださいました。



8月11日(日)~13日(火)
夏休み中学生勉強会

8月21日(水)
異世代交流劇

8月27日(火)
消防訓練

9月11日(水)
ハートフルシネマ
(人権啓発映画を観よう!)

9月13日(金)
ちいちゃんのえほんひろばと
お月見の工作をしよう!

わくわく TEL 6439-6969 保育園

『届けよう、“服のチカラ”プロジェクト』

兵庫県立尼崎北高等学校の生徒さんが、ユニクロ・ジーユーの次世代教育プログラムに参加されており、“届けよう、服のチカラ”というテーマでの社員による出張授業を受け、生徒さんたちが主体となって、校内や地域で着なくなった子ども服を回収し、難民など服を必要とする人々に届けられるそうです。活動による成果として、身近な“服”を通じて、難民問題や環境問題に関心を持つきっかけづくりになったり、子ども服の回収活動で「自分たちにもできる社会貢献がある」と気づき、自ら行動する機会ができます。回収の呼びかけなどで地域社会とつながる機会もできることで、保育園にも依頼をしに生徒さんが来てくれました。

この取り組みに協力することで、保育園児たちにも様々な良い影響があることは間違いありません。私たちも社会問題に対して、できることから少しずつ、取り組んでいきたいと思っています。保育園に回収箱が設置されています。詳しくは、保育園にお問い合わせください。ご協力お願いいたします。

『食育・クッキング』

年長児が、苗から夏野菜を育て、たくさんの、トマト、なすび、キュウリが収穫できました。夏野菜が苦手な子どもたちも多いのですが、自分たちで育てた野菜に親しみも持ててきたようです!さらに興味を深めるため、夏野菜を一人ずつトッピングした“夏野菜ピザ”を作りました。好きなものをたくさんせて、野菜はのせたくないけど存在が少し気になり、少しだけ端の方にのせるなど、それぞれ自分好みのトッピングをする姿がみられました。

た。やはり、野菜を育てたり、クッキングをすることは食育につながることを、改めて感じました。子どもたちと簡単なクッキングをご家庭でも取り入れ、食への関心も高めていきたいですね。



10月のわくわくひろば(子育て支援)



- いずれも1時間程度を予定しております。事情により内容など変更になる場合もありますので、ご了承下さい。
- また、園庭開放は随時受け付けております。事前に園に連絡をしていただき、ご利用下さい。利用時間は9時30分~11時になります。

申込必要(1週間まえまで)参加無料。問合せはわくわく保育園まで。

3日(木)10:00~ 身体計測・子育て相談

看護師による身体計測を行います。生後3か月から参加可能です。

9日(水)10:00~ うんどうあそび

園田学園女子大学の先生と一緒に、思い切り身体を動かして楽しもう。

※対象は3歳児中心ですが、2歳児の内容も予定しています。

17日(木)10:00~ 人形劇

人形劇サークル「ポケット」のみなさんによる人形劇。お楽しみに!

24日(木)10:00~ ちいちゃんのえほんひろば

絵本講師の川面千鶴江さん(通称ちいちゃん)のお話会です。

31日(木)10:00~ ハロウィンの製作

親子で季節の装飾と一緒に作ってみませんか?

10月24日(木)13:00~15:00

コミュニティカフェ わくわく(子育て中の方の対象となります)

事前予約の必要はありません。お気軽にお立ち寄りください。

塚口西第一公園で文化祭の『発表会』を開催します！

NEWS



2020年のコロナ禍以降、感染症対策のため、オンライン開催(2020年)、模擬店なしの平場での発表会(2021年)、2022年・2023年は新しく完成したセンターで開催してきました。「やっぱり以前のように、公園でワイワイ賑やかに開催したい!!」とのお声を多数いただき、文化祭実行委員会で協議した結果、5年ぶりに塚口西第一公園で開催することが決定しました☆当日はパレードはもちろん、舞台発表や模擬店など盛りだくさん!皆で一緒に楽しみましょう!

(雨天時はセンターで開催します)

※詳細は1面参照



2019
年度の
様子

「被災地支援」も引き続き実施しています！

支援先：令和6年能登半島地震災害義援金
(石川県、富山県、新潟県、福井県)

◎全額を日本赤十字社に送ります。

◎センターに募金箱を

受付：10月27日(日)まで

設置しています。



災害情報電話サービス

050-5536-6953



※電話料金は利用者の負担となります。

知っていましたか?
2023年7月より
変更となりました。

災害情報電話サービスの使い方

- ① 050-5536-6953 にダイヤルし、電話をかけます。
- ② 災害に関する情報が自動音声で流れ始めますので、お聞きください。
- ③ 音声を終了しましたら、電話をお切りください。
- ④ お聞きになった情報・状況に合わせて、避難するなど、身を守る行動をとってください。

* 電話料金は利用者の負担となります。

尼崎市 危機管理安全局 災害対策課(電話:06-6489-6165/ファクス:06-6489-6166)